愛國婦人會機關

（本紙發行期日是迄毎月十日廿五日の處今般都合により五日と二十日とに改めたり此段稟告す）

# 愛國婦人

毎月五日二十日發行

（定價）一枚金錢一ヶ月分六錢三ヶ月拾八錢半年分參拾六錢壹ヶ年分七拾貳錢全國無遞送料郵券代用（壹錢又は五厘切手）一割增

廣告料五號活字一行四拾錢

東京市麹町區下二番町三十七番地 大日本女學會內
發行所 愛國婦人發行所
發行兼印刷人 山澤俊夫
編輯人 手島益雄

電話番町壹千三百三十番

◎本號附錄には名譽會員賀陽宮妃好子殿下御肖像を添ふ

## 總裁殿下御諭旨

（第三回大會に於て）

爰に愛國婦人會第三回總會を開くに方り、智惠子諸子と親しく相見るは、尤も欣喜する所なり。

今回特に本會の旨趣を聞召され、畏くも　皇室より恩賜の金を忝うす本會の光榮何を以てか之に加へん、希くは諸子　聖旨を奉體し、時局に鑑み、尚一層奮勵會務の擴張を圖り、軍人遺族及癈兵救護の實を擧げ、上は　聖恩に酬い奉り、下は軍人をして後顧の憂なからしめんこと、切望の至に堪へず、聊か所思を述べて、本會の隆昌を祝す。

## ○愛國婦人會第三回總會に於ける演説

相談役　海軍少佐子爵　小笠原長生

私は小笠原海軍少佐で御座ります。今日會長閣下より、何か海軍の事に關してお話を申上ろとの事で、私しも本會とは深い關係を持つて居りますから、進んでお請したのであるが、何分にも目下非常に公務が忙しいので、實は出席致しかねて居ッた處、軍令部長より是非出席せよとの事でありましたから、夫れゆゑ參上ができたので、多少材料も持ッて參りましたが、最早時間も大分遲れまして、雨天でもあるから、たゞ一言申上げて長々しい事は止めに致します。折惡しく今日は雨天で御婦人方には眞に御氣の毒である。さぞお困りであらう、併し一方から考へて見ますと、今や我聯合艦隊は遠く北海にあッて氷雪に包まれ、暴風怒濤の中に一命を拋ッて大敵と戰ひつゝあるので、其非常な困苦の一部分をも、貴孃方に知らしむるが爲め、天が殊更に雨を降らしたのではあるまいか、實に今日の雨天は時にとッて適當な天氣だと私しは考へます。さて當會は戰死者の遺族と負傷者の癈兵となッたものを救護するのが目的であるから、今日迄の死傷者の數を申上ると、前後五回の戰爭即ち二月九日の旅順攻擊同十四日同二十四日三月六日の浦鹽攻擊同十日の旅順攻擊で隨分激戰もあッたが、大元帥陛下の御威稜により、死傷者は僅に九十九名に過ぎない、其中戰死者は十九名で、全治したのは三十四名てある。

此の戰死者が最期の刹那に思ひ浮べるのは何んであらうか、勿論君の爲國の爲一命を捧げ、軍人たる本分を盡し、職に斃れるのであるから、一點の未練はあるまいが、よく〳〵考へると、何故日本の軍人は世界無比と稱さるゝまで健氣であるのであらうか、是れは至誠即ち君の爲國の爲、同胞諸君の爲、是非とも敵を破らねばならぬと云ふ情に發するからこそ如斯く健氣であるので、既に情に厚いとすれば、何んで父母妻子の事を忘れませう實にこれを忘れねばこそ未練な事をして家族等の面目を失はせまいと思ふのが、一つの勵みともなるのである、男兒軍に臨んで父母妻子を忘るゝと云ふことがあるか、これは決して忘れるのではない、たゞ公義公情を以て私情よりも重きものとなして、之を以て彼れに代ふるのであッて、實際父母妻子を忘れるやうな冷血なるものが、どうして今日我兵士の如き適晴な擧動が出來ませう。至誠の精神に出ればこそ、死に臨んで從容自若たることを得るのである、既に斯の如く父母妻子に對しても、至情を有して居るとすれば、最期の一瞬には一方に於て我職分を盡したるを喜ぶと同時に、一方では遺族のもの、前途については、必ずや血あり涙ある社會の情に依賴して、始めて安んじて瞑目し得るのであるまいか、殊に本會は艦隊の佐世保出發の際　總裁殿下より特に總代をお遣しになッたのであるから、艦隊の將士は、盡く愛國婦人會のあることを知ると同時に、戰死後に於ける最大の力として居るに相違ない、諸君も既に御承知の事とは思ふが、去る二月二十四日の旅順口閉塞の擧があッた際、一兵士は指を切り、血を以て願書を認め、さうして決死隊の中に選入ッたものがある。これは林と云ふ兵曹であるが、何と云ふ健氣な決心であらう。されば二月二十八日大本營に着した東鄉聯合艦隊司令長官の報告にも、過般旅順口閉塞の目的を以て、艦隊中より決死者を募集せしに、即時に二千名に近き勇士を得たり。中に血書して願書を出せし者もあり、其敵愾心の大にして士氣の旺盛なる、此の一班を以ても瞭かなりと信ず云々とありまして、其義其勇、實に鬼神壯烈に泣くとはかゝることを申すのでありませう。斯の如き勇士が、一方に於て父母家族に對する情はどんなものであるか、即ち同兵曹が、はる〳〵郷里美濃國土岐村なる老母に寄せた、手紙を讀んで見ます。

（前略）若し戰の時は私の俸給全額を母上の許へ送るやうと艦長海軍大佐伊地知彥次郎閣下まで願書を差出しておきましたから愈々戰爭となれば母上の許へ私の俸給がみな行きますから其中十圓だけは貯金にして假いて下さい其餘は僅かですがどうぞ小使にして下さい（中略）新聞によると世界のものが皆海戰に付て注意してゐますそうで一番始めの戰は海戰ゆゑ世界の人々が注目するのも無理はありません、かういふ譯ですから海軍の兵士は生命を捨てゝ働かねばなりませんので固より生きて歸るといふやうな精神はないので國家の爲に死ぬる決心であります　どうぞ母上樣には御達者で末永く御長命のほどを蔭ながら祈つてゐます

益吉樣（氏の弟）には御不運にて生れも附かぬ不具の御身（脊髓炎にて半身不隨）となり殘念の事と奉察ますがどうぞ母樣には心配を掛けないやう御成長なされませ

現職海軍二等兵曹　林紋平

御母上樣　益吉君

何んたる優しい心でありませう、勿論文章は拙であらうが、其中に籠れる愛情……俸給全額を送り……母の長命を祈り……不具な弟を思ひ……私しは此の手紙を一讀するたびに、思はず涙に咽びます、年齡老いし母と、不具な弟を抱へながら、血書を出して迄、危險中の危險を犯して、一命を君國に捧げやうとする、其人の心中には、必ずや第一に力とたのむのは、本會ではありませぬか。彼等の死後可憐の遺族が、唯一の保護者となり、慰籍者となるべき責任を持ッて居る本會が、今日の隆盛を見る、私しの胸中御察しを願ひます。

私は、本會とは前にも申した通り、深い關係があッて、三年以前始めて本會の基礎を定める相談のあッた時にも、出席して居ッたが、會するもの僅に十二三人で、晝食の時が來ても、飯を出す費用さへ無かッた……それが僅に三年經ぬうちに、十一万の會員となれるのは、總裁殿下を始め奉り、會員方の御熱誠の致す處で、私は一種云ふに云はれぬ感懷にうたれ　何となく胸塞りて十分御話しも出來ぬ程である……戰地にある將校兵士が、遙に今日の此の大會の模樣を承はッたなら、定めし、どんなにか、かたじけなく思うて、一層勇氣を皷舞するであらうと考へます。どうぞ此の上とも、會員方に於ても、一層御盡力あッて、愈よ隆盛に赴くことを希望します。種々申上たい事もあるが、万感胸に迫ッて、何分にも十分御話しすることが出來ませぬから、これで御免を蒙ります

伯爵世嗣夫人　大谷籌子筆



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## ◎三輪田女學校卒業式演説

伯爵　大隈重信

左は去にし廿七日同校卒業式に於ける演説の要旨なり

○日本開國五十年　御承知の通り此節は甚だ物騒の世の中で御國に取ッては大切な時でありまず御國に歴史あッて以來斯の如き時期は再び起らぬ處で今月は丁度新日本が開けてより五十年になる日本開國五十年である丁度五十年前の當月の三十一日に亞米利加の海軍を率ゐて居られたペルリと云ふ人が其當時日本政府と通商交易の條約を調印した夫れが丁度當月の三十一日です私が十六歳の時であッた。か丶る大切な紀念の月に皆さんが卒業せらる丶は御めでたい事である皆さんの將來も日本の盛なると同じく幸福であらうと思ふ

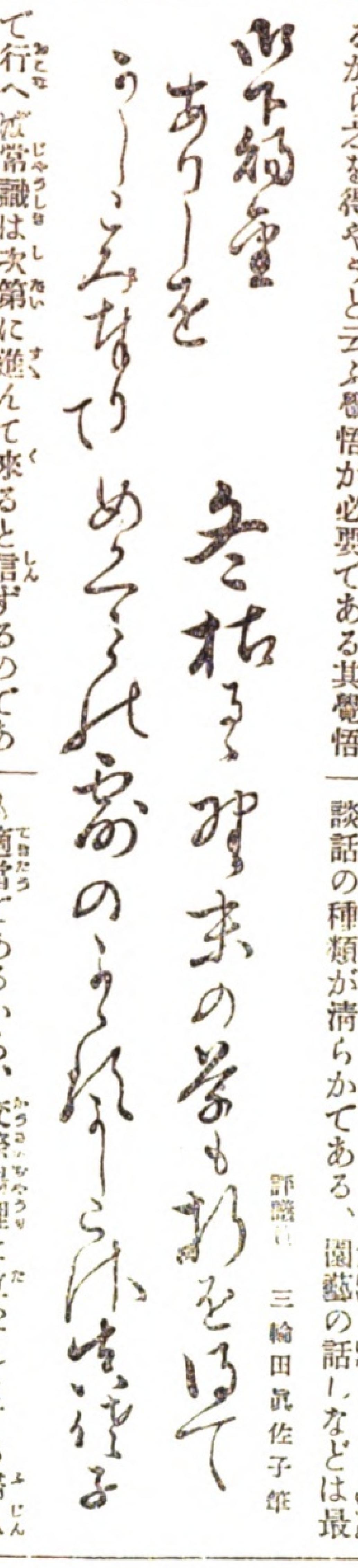
○人生の波濤　平常無事な日に於ても遠州灘などへ行くと船を覆すほどの波がある如く人生の波濤も猶ほ斯の如くにして所謂日本と云ふ國が僅に五十年間：世界に顯はれて僅々五十年間に如何なる變化がありしか：：此變化の多い時が波濤の多い時なのである從來日本の風俗、習慣、敎育の主義、男女の關係、家庭の有樣等に種々な大變化をなしたのである日本の古い秩序は半ば破壞せられ新しい秩序が成立んとする際に當ッて皆さんが學校から出るのである

○調和力の必要　新しい敎育を受けて出る皆さんは無論將來に於て大なる希望を有ち、新家庭を起さうと云ふ高尙なる理想を有ッて居らる丶に違ひないがなか〳〵此社會の波濤に出遇うて其理想を實現する事は困難である一家の內にても學問の素養が違ひ、目的が違ひ、慣習が違ひ、風俗が違ッて居る故に新來の學問を受けた人とは自然衝突することが起るに違ひない故に此間柄を善く調和して行く必要がある

○堪忍の必要　皆さんが實際家庭を組立てたならば實に驚くべき面倒が起る是に向ッては只堪忍の一事あるのみである女性は男子よりも堪忍の力が強い夫れから同情の念は餘程女子の方が強い此同情の念が處世の上に必要である自分の苦痛を思ッて他人の苦痛を思ひやることが一番必要であるこれが無ければ社會の平和なり一家の平和なりは成立ない老人と若いものとの間に調和は出來ない調和が出來ない結果風波が起るのである

○愛の極は惡なり　此學校でも愛と云ふ事を敎育されたに違ひないが是が人間の土臺です、古人が仁と云ふことを以て人生の土臺として敎へて居るが仁と云ふことを解釋して見ると博愛と云ふとになる博く愛する之を仁と云ふ、所で愛と云ふものが己を愛すると云ふことが增長して來ると惡を爲す愛の極は虛榮心と云ふものになる男女共に虛榮心が強い是は女性の方に一層熾であるこれが過を惹起す基となるから愼まねばならぬ

○常識の必要　常識を養ふ事は必要であるが世の中の事、世態といふものを十分に知ッた上でなくては常識は得られぬ社會の所謂波濤に向ッて十分の經驗を以て老練なる所に至らねば天氣は分るものでない嵐なり又は逆風に向ッても船を進むると云ふ技術は實驗でなくては得られないものであるから之を得やうと云ふ覺悟が必要である其覺悟で行へば常識は次第に進んで來ると信ずるのである



評議員　三輪田眞佐子　作

## ◎婦人に園藝の必要

內苑局長　福羽逸人

左の一篇は去にし廿九日本會々員に植物御苑拜觀を許されたる時氏が記者に對し談話されたる要領なり

○日本婦人の園藝思想　本日は多數の貴婦人方が來觀されたが、扨かく多數の婦人の中に、園藝の事を知ッて居る人は幾人あるかである。只珍しい花であるとか、美しい草であるとか、實に結構なものであるとか云ふばかりて、これは何國の產で、如何なる種類に屬する植物で如何なる培養法によるものであるか等の事を尋ねる婦人さへないのを見ても、日本婦人に園藝思想のないと云ふ事が知れる。

○文明と園藝　今日歐米文明諸國の婦人間に於ては非常に園藝か盛んであるが、何故にかく盛んになッたかと云ふに、外國では園藝は婦人の交際上一要件となッて居るので、園藝を知らぬ婦人は交際場裡に立つ事が出來ない程である。故に自ら手を下して園藝に從事しないまでも、園藝の事には能く通じて居つて、例へば食卓の裝飾、植物に就いても、其培養方法等まで善く通じて居る。從ッて花に對する嗜好も深く、一般に園藝術も頗る發達する樣なわけである。

○美的觀念の養成　日本婦人の敎育には色々缺けて居るものがあるが、就中婦人に最も貴ぶべき美的觀念の養成が不十分である、例へば耳より入る音樂思想とか、眼より入る繪だとか、又天然美なる花草類に對する嗜好幷に智識が餘程缺乏して居る故に食卓に着いても、其上に置いてある花などには注意せず、つまり淸潔にして無邪氣なる植物の話しなどいふ事柄は殆ど談柄にならぬ程である。從ッて交際が淸潔に又圓滿に往かない。外國では談話の種類が淸らかてある、園藝の話しなどは最も適當であるから、交際場裡に立たんとする婦人は、必ず園藝學の修養をする次第である。

○贈答に花草を用ふ　外國では人々園藝の嗜好が深いから、贈答品に多く花を用ひるが、これは交際上最も優美な事柄である。日本では花を贈ると云ふ事は葬儀の時の外は殆どない、葬儀に花を贈る慣習は日本のみではない、外國でも最も古くから盛んに行はれて居る。これは死の神聖を保つ爲て、死と云ふ悲感に對し、天然美を添へて死の靈を貴とくさす爲に飾ッたものである。故に外國では數千圓の花輪を贈ることは珍らしくない。處が日本ではどうであるか、まるで鹿朶を贈る樣なものである、故に贈られる方から迷惑がッて、斷る程である。日本では死を飾る花さへ作くれぬとあッては、實に殘念な次第である。

○花と精神上の關係　人は天然の美に接する程快感を享くることはない。今日來觀された多數の婦人は一日間云ふ可からざる快感に打たれ、家庭に於てまで其快感を分かたれる事と考へるが、非常に腹の立ッた時だとか、又は悲しむ可き時だとか云ふ時に裏の花畑に出て花に接したならば、直ちに怒りの念又は悲しみの念はやむであらう。これ花の德である、即ち天然美の爲に邪惡の觀念を拂ひ盡さる丶からである、高尙にして優美の精神を惹起すは實に此天然美であるから、園藝は婦人の精神修養上に於ても大切なる事柄である。

○園藝學　日本には從來學問として園藝を硏究したものはないが、偶然にもよく發達して居るものがある。例へは菊花の栽培等は世界に類のない程てあッたが、これを栽培する方法か學術的でないからして、今日では佛國等に劣る程である、吾國固有の園藝植物の內にも特種の長所を具へて居るものがあるから、これに人爲を加へ幾多の改良を爲したならば立派なものが出來るにちがひない。園藝の種類は果物、蔬菜、花草、裝飾植物等であッて、庭園術、種苗等も此學問の中に入るものである。

愛國婦人の發行二週年をとほきて

會長　公爵夫人　岩倉久子

この文の花のはやしのさきそひて
いよ丶ます〳〵さかえゆくらん

愛國婦人會の旨趣を聞召され
下賜金の御沙汰ありけるをかしこみて

評議員　公爵世嗣夫人　九條惠子

國をおもふみなのまことかしこくも
くものうへまてきこえけるかな
みめくみのつゆさへかゝるをみなへし
ひとつこゝろにつくさゝらめや

同　評議員　有島幸子

大君の惠の露にうるほひて
まとゐの庭の花もさきけり

愛國婦人の二週年をとほきて

美しき筆の林は春ことに
花の數さへ咲きまさりつゝ
年ことに數そふ文はあむ人の
まことこゝろや種となるらん

愛國婦人二週年を祝ひて

子爵夫人　本多延枝子

美しき光に匂ふこの文の
林はいよ〳〵茂り行くらん



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## ◎武士の母

道民生

むかし南朝の忠臣に爪生保といふ武士がありました新田義貞の弟脇屋義助の子脇屋義治といふ人に事へて賊軍を破り越前の杣山城で戰捷の祝宴を開きましたが義治がふさいで居られるので保等は心配しまして何故御氣色がすぐれませぬかと伺ひますと義治は悄然として今、父や伯父達が居られる金崎城は久しく賊軍に圍まれて既に兵糧も乏しくなり難儀をして居られる其事を思ふと樂々と宴會をして居ては誠に相濟まぬ氣がすると申されました保等は大層感心して涙を呑みながら座を起ちまして人々に此話をしました處が一同口をそろへて御年もゆかせられぬのに感心な御心がけて賊に大丈夫の御器量である速に御志を遂げさせたいものであると申しますので直に金崎城を援ふ事に一決しました

義治は未だ年が少いので里見時成を將として兵を率ゐしめ保を始め其弟の義鑑、源琳、重照、照五人の兄弟が打そろつて從軍しましたが金城崎へ向ふ途中の敦賀津で賊將高師泰の大軍に要へ擊たれ武運拙く敗軍となり時成も保も義鑑も保の從弟七郎も戰死しまして源琳、重照の三人が敗兵をまとめて杣山城に還りました此戰爭に味方の軍士が大層死にまして號哭の聲が城に滿ちました

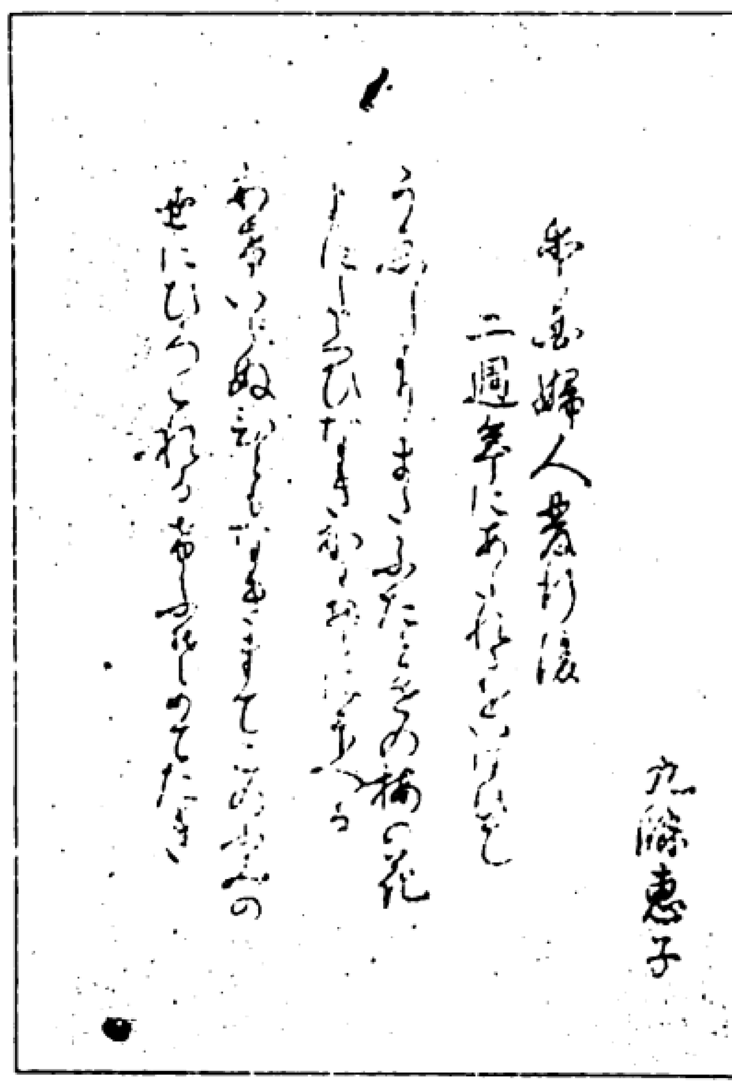
然るに唯獨り保等の母は大層氣丈な女で些も悲しさうな容子もなく義治の前に出て落付いて申すには子供等が不覺の爲に里見の君まで戰死させまして郎君に御心痛を供へ誠に恐入ります幸ひ子供二人だけは里見の君の御供をして死にましたので少しは御申譯も立ちます私の家の子供等は郎君の御爲に働かせますので賊が平らぎさへ致せば子や姪は幾人亡くなりませうともそれは覺悟の前で御座ります尚ほ三人の子供が殘つて居りまして再擧を御圖り遊ばす事の出來ますのは御運の盡きざる所で寔ばしい事では御座いませんかドレ御祝ひても致しませうといふて座を起つて酒肴を用意して義治に侑めました城内の人々之に勵まされて再び大に士氣が奮うたといふことです

右は太平記と大日本史に據つて書いたのですが實に今日の國民は爪生保等の母の如き覺悟が必要であらうと思ひます日本軍が終局の勝を占るは勿論であるが長い間度々ある戰ひの中には一度や二度は日本軍の不利な事もないとは限られぬ萬一多少不利な事があつても俄に沮喪しないといふ覺悟は戰國に當て極めて大切なりと考へる

## ◎消費組合

○組合の目的　我が愛國婦人會員は儉約して其費用を慈善事業に費すのでありまして諸新聞にも儉約の話しは澤山出て居りますが如何にしたら儉約になるか其方法について示された事のないのは遺憾な事である此に云ふ消費組合とは一口に云へば會員が互に團結して卸賣店より直接に日用の物品を購入し通常の價を以て會員の需に應じて賣捌き斯くて純利金を購買者の買高に應じて分配する

公爵世嗣夫人　九條惠子



のであります

○組織の發端　何の事業を為すにも其始めには熱心にして篤實なる世話人がなくてはなりません世話人が利益を得るの目的では組織か出來ません自分の勞力位を其事業の爲に費すの覺悟でなくてはなりません英國では今日九百二十の組合あり會員の數二十四万人資本金三百三十四万磅毎年の賣上高千二百万磅純益金九十三万五千五百磅と云ふ大組織になつて居ります

○醵金　新たに組合を設けんとするには一人五圓乃至拾圓位の資本金を集めるを要します會員は勝手に其株を增す事か出來ますか一人で餘り多くの株を持つのは組合の目的でありませんから十株或は廿株位ゐに止めて置かんければなりません

○現金制度　其組合の物品を購ふには現金制度を以て組合の特色と致します如何なる會員でも現金でなくては賣らぬのであります何故かと云ふと卸賣から購ふにも現金で購ふのでありますから安くして新らしいものが購へ從つて組合の利益になるのであります懸賣りにするは一時便利な樣でありますが負債の習慣を付け物を買ひ進みますからよくなりません

○切符制度　物品を會員に賣捌き其利益を買高に應じて分配するのですから其賣高を簡便に記すの法がなくてはなりません故に紙で金額を記した切符を製し置き購買高に從ひ其切符を渡し二三ヶ月目に其切符の高に應じて利益を受ける仕組てす

○賣店の設備　會員が百人以上となり毎周五六十圓以上の品物が賣れる樣にならなくては一軒の店を借る事は出來ません故に創立委員の宅を臨時賣店として毎日夕方にのみ店を開き委員か自ら其任に當る位ゐの仕組てなくてはいけません

○物品の仕入　一度に多くのものを仕入るは得策でありません乾物類は二週間分食物類は十日分肉類は三四日分反物類は一ヶ月分位を仕入れます最も安くて新らしい物を賣る卸店を見出す事か必要であります且つ其小賣代價は其村又は町の他の小賣店と同一價にせねば競爭が起ります廉價に賣るか目的でなく利益の配當が目的でありますから時價より高く賣てもよい程であります

○利益の配當　諸入費を引去りたる後(1)貯金に對する利子(2)固定資本減少額(3)創立費償却(4)株金に對する利子(5)積立金(6)公共事業の寄附(7)購買者への割戾等であります

○賣品の種類　組合で賣捌くものは米類、薪炭油類、下駄傘類、呉服帽子類、肉類、瀬戸物類、酒類、金物類、紙類、野菜類、牛乳類、等てあります

## ◎歐洲に於ける慈善事業

○幼兒預所　寡婦が幼兒を有する爲に職工場に通ひ得ぬものある時は其幼兒を預り一日の業を終りて歸途に就くや先つ會に來りて其幼兒を受取るなりこれは晝間のみなれとも寡婦の爲めには大なる扶助を與ふるものなり斯る幼兒は概して襤褸を纒へるを以て預れる間のみ清潔なる衣服を與ふる方法を採る所あり日本には未だ此設け一もなし

○避暑事業　人類稠密の大都に住める貧兒を海濱若くは清涼なる場所に送り此處に一週を費しめ斯くて交る／＼市中の貧兒を送り新鮮なる空氣を呼吸せしむ其方法には種々あり田舍にある慈善家と示し合せ一週間位滯在を許すの申込ありし處へは夫れ／＼監督者が引連れ往くあり又別に慈善家の建築せる保養園の如き設けあり茲に多數の兒を集め翠色滴る樹陰に新鮮なる呼吸を營ましむるなり日本にては近來時事新報社の催す慈善旅行なるもの之に類す

○旅人救助會　米國當りの都會には各地方より旅費の充分ならさるもの多く入込み其結果社會の下層に墮落し亦は種々なる誘惑に導かれ救ふべからざるに至るものあり是れ等のもの丶爲に慈善會員は要所／＼の停車場に出張し居り果して助くべきものなるや否やを驗し或は旅費を與へて引返し又は正業を求むる方法を講ずる仕組みなり此種の慈善會日本には未たなし

○訴訟の鑑定　貧民か金錢を有せざるため屢々其權利を蹂躪せられ其曲直を法庭に爭ふ事能はさるものあり之等の屈辱を除去せんが爲め無報酬にて貧民の爲に訴訟の鑑定を引受くる會を設立せりこは日本當りにても容易なる仕事なれとも未たかゝる會の設けあるを聞かず

○葬儀費用貸與會　如何なる貧民にても國民の一員なり之れか死亡の際に當つて葬儀を營む事さへ能はざる程人生の恨事は又とあるまじ然れども貧民は平時に於て貯へなく不意な出來事に對しては尙更金錢に困り死骸をかゝへて費用の爲に奔走するもの尠しとせす是等の爲に慈善會は葬式費用一切を給與するなり

○小兒虐待防止會　無慈悲なる父又は繼母の爲に殘酷なる取扱を受ける兒童程可憐なるものはなし日々の新聞紙上にも往々散見する處にして過般時事新報社にて救はれし兒童の如き其甚しきものなりかゝる報に接すれば會は直に人を派して其實情を探り若し其事實を認むる時は其子を引取り保護し場合によりては其子に代り保護者を法庭に訴ふるをも辭せざる會なり日本に於ては數月前動物虐待防止會員中の有志者より成立せる一團躰出來たり



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 家政

## ◎家政要領

### 住居

○室の廣狹、家族の數と疊の數とは、互に相應ぜざる可からず。狹き室内に多人數居るは、傳染病蔓延に最も著しき關係あり。又廣大に過ぐれば掃除修繕等に不經濟なるべく常に用なしとて締切りの室などあるときは爲に空氣の流通を妨げ濕氣塵埃充滿し衞生上頗る宜しからず、東京の旅店などにては一人三疊を下るべからずとの定めなり

○和風の家屋を便とす　家屋は西洋風と和風との二種あれども經濟上我邦の如き氣候の土地にては和風を便利なりとす唯建築法の不注意なるより時として日光大氣の通しあしきことあれども床下の通氣十分なるより濕氣等地下より直に室内に侵入する事なしまた床の上を靴にて昇降せざるを以て極めて清潔なり獨乙の或る學者は日本の家屋は各室に嚴重なる限界なきを以て空氣の流通よきのみならず親子夫婦の間にても隔心なく互に親密にして倫理上の利益大なりといへり殊に我國の如き地震多き國にありては木造の家屋を安全とす

○西洋家屋の弊害　西洋建は其地中にある窖室をも利用し之を物置となすは通常にて庖廚寢室に充つるともありかゝる室は濕氣深く害あり又最上屋根裏の梁室も好ましきものに非ず又懷姙の婦人は常に梯子を昇降する爲半產のもの多く老幼者は其の昇降により往々負傷することあり是等は衞生上注意すべきことなり

○四方の壁　家屋の周圍を圍へる爲に多少大氣日光の通路を遮るが故に出入口の外之が通路を適宜に明けざるべからず此の四圍を圍む物質は通氣性に富みまた導溫力乏しきものを可とす通氣性を有するものは壁土軟砂石煉瓦等なり若し木材にて四圍を圍まんとせば濕氣を含むものを避け乾燥せしものを用ふべし土藏の如きは其壁土厚き故に濕氣甚しく衣服什器を安全に藏する能はざるなり、又導溫力の乏しき點に於ては木材を最も勝れるものとし煉瓦之に次ぎ金屬は反對に導溫の力最も多しとす

○煉瓦の建築　これは最初乾燥したる煉瓦を水に浸し殊更に水を含ましめて積み之をトロと稱する半流動體のものにて接合する等多くの濕氣を與ふるを以て建築後乾燥せしむるに多くの時日を要す而して其の新築落成後乾燥の試驗を爲して之に住居する程なれども尚普通百分の一半乃至二半の濕氣を含み日本風の壁は三半を含むといふ

○屋根　屋根は我邦に於ては瓦葺、板葺、藁葺等を用ゐ降雨多きを以て簷を長くする風あり砥石瓦金屬等を以て葺く西洋風は緻密にして濕氣を浸入せしめず併し經濟上不廉を免れず瓦は重くして品質下等なれば多少の濕氣を含み剩さへ其下なる瓦土まで其濕氣を傳ふるを以て宜しからず石、金屬瓦は寒溫共に耐へがたし板葺(柿葺)は何れの目的によりするもよろしく藁及び萱は又之に勝れり只防火に不便なるは避くべからず

## ◎婦人訪問の要義

某婦人談話

○訪問の目的　交りを厚くせんとするのが訪問の目的であります又軍人の家族などを訪問するのは全く留守を守る婦人を慰めるのが目的でありますが平常であッても親族朋友間は互に相訪問して殊に喜び事又は悲しみ事の時には必ず訪問する事を忘れてはなりません

○訪問の服裝　通常訪問慰問用事等には夫れ〴〵の場合を見計らひ通常服を用ゐ祝賀弔問は本來禮服を用ゐるべきでありますが大概此節は略服を用ゐます何れの場合でも人を訪問するに華美なる服裝に流れてはなりません殊に今日の如き場合は質素を旨と致します

○訪問の時刻　通常の訪問は如何なる種類でも午前八九時より同十一時頃まで午後は一時より五時までを限りとし早朝、夜分、及食事の時刻等は避けねばなりません尤も急病、天災、火災等の如く至急を要する場合は此限りでありません

○名刺　他家を訪問する時は先づ取次の者に對し慇懃に禮をなしたるのちに來意を告げ名刺を出すべきでありますこれは取次のものに姓名を聞誤らるゝ事なく又先方の人不在であッても之により訪問のことを知らしむる便宜となります名刺は餘り少きは品格賤しく通常女子用として巾一寸二三分長二寸二三分白きものを用ゐます其書方も婦人の名にて男子と紛れ易きは假名を用ゐるをよしとします

○着席　着席は主人より尊ければ上席に同輩なれば對座に下輩なれば下座に着くをよしとします假令ひ上席に着く可く主人の挨拶ありとも一應辭讓して後ち着席するをよしとします又己れ上席に着くべき位地なるに妄りに謙讓する時は他人に迷惑を掛けますからよく其場合を見計らひ着席せねばなりません

○挨拶　主人主婦子女と順次に挨拶して、後同席者あるときは之に禮をなし若し其席に貴人あらば先づ之に挨拶して後ち主人に及びます着席の後は時宜により床飾、棚飾、庭等を見殊に主婦の活けたる挿花あればこれを賞翫すべし

○時間　談話の時間は普通二十分より一時間位ゐを適當と致します長座してはなりません殊に祝賀等の折り先方の多忙の樣子の時は早く歸るをよしとします然し朋友の間柄等先方にも無聊の樣子ある場合は此限りでありません

○談話　挨拶の濟んだ後ち何時まで經ッても用事を述べぬのは禮でありません又談話の席で寫眞等を見せられたらば丁寧に見るとです冷淡なる見方をしてはなりません

○暇乞　談話の程を見計らひ丁寧に挨拶して退き主人送らんとする時は一應辭退し猶送りて玄關に來たられたる時は再び挨拶し前後左右を顧みることなく直ちに出るをよしとします又用事終りて歸らんとする時先方にて食事の用意あれば強て歸るは禮を失するが故に留りて其好意を受くるをよしとします

## ◎泰西婦女訓

◉女子は光明を好む可し暗黑の親友たるべからず
◉時間を浪費する母れ但適當の休息は浪費に非ず
◉亡友の短を談る母れ其の善を追回するに如かず
◉あたらしき友は往々舊敵よりも危險なるとあり
◉頑固は避く可し自信の決行は頑固に非ざるなり
◉料理法の通曉は是れ下婢の事と誤解する母れ
◉謹愼とは守る可きものなり妝ふ可きものに非ず
◉衒ふと母れ却て爾を愚にする利器たるに了らん
◉嘆息を以て業務を始むる母れ第二の失望來らん
◉己の名を爲め親族の富豪の名を引用すること母れ
◉隣人の庭園を羨む母れ自己の雜草を除くに務めよ
◉女子大學を卒業せるも女らしき品格を失ふ母れ
◉決て自慢する母れ恰悧なる人程溫厚なる者なり
◉精力を過勞する母れ艷美なる筋肉は早衰を招く
◉自己の異想を輕卒に顯す母れ品性は自ら顯はる
◉姉妹の意見に反抗する母れ交際の要は家庭に在り
◉餘り高價な贈物を爲す母れ相手は返禮にこまる
◉爾の年齡を詐る母れ又敵に關して虛言する母れ
◉脅迫的結婚に應ずる母れ巨大の持參金は卑劣也
◉修學時代の終了後も處女らしき振舞を爲す母れ

## ◎齊家資料

○墨の汚點ぬきかた　白布に墨のつきて數日經たるは糊又は飯粒に水少し加へあらぬりしたるを其汚れたる所につけて幾度もとりかへつゝ氣長く徐かに揉み落すべし其あとは石鹼にて洗ひてよし

○襟垢をおとす仕方　白き絹の襟垢を落すには搗たての餅にて幾度もこすれば洗はずとも奇麗になるなり

○インキ汚點ぬき方　インキの衣類につきたるは醋酸二三滴を清水一合中によくかき交たるにて洗ふべし醋酸の代りに梅酢(色をつけざる)又は普通の酢にても大抵は落るなり何れも其あとをよく洗ひ出すべし

○ペンキの汚點ぬき方　塗具の衣類につきたるは揮發油にて洗ふべし洋服などすべて羅紗地に塗具のつきたるは刷毛又は布片に揮發油を浸して幾度もこすれば容易く落るなり揮發油のしみは百度程の熱湯にて二三度振り出して後遠火にかざせばこれもあとなくなるなり

○石油のしみぬき方　衣服に石油のかゝりたる時は遠火の上にそつと翳し漸々に油氣を蒸發せしむべし若し毛織物なるときは熱灰を布片に包みて汚點の上を輕く押すべし

○松脂のつきたるをおとす仕方　松脂の衣類につきたるは石油にて洗ふべし石油の拔方は前にあり

○黐のつきたるをおとす仕方　黐の衣類に着きたるは大根のしぼり汁にて洗ふべし



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 愛國婦人會記事

◉皇族方の御寄附　本會に對し各皇族妃殿下より御寄附金ありし事は前號の紙上にも掲げたるが尚其後左の通り御寄附相成たり

一金貳百圓　小松宮妃殿下
一金百五拾圓　北白川宮妃殿下
一金百五拾圓　梨本宮妃殿下

## 答辭（第三回大會に於て）

會長公爵夫人　岩倉久子

本會第三回總會は畏くも我が總裁殿下の御館に於いて開かせ給ひ、親しく會員諸氏を召して優渥なる令旨を賜はせ給へり。曩には帝室の恩賜を忝うし、今又殿下の令旨を承りぬ。我ら不敏なりと雖も、微力のあらん限り、勞き勉めて、殿下が厚き御旨に答へ奉らんことを期す。惟ひみれば、陸海の將卒は、旆ひて遠征の途に上り、氷を碎き雪を踏みて、能く大敵と戰ひ、怒濤を凌ぎ、暴風を冒して、渺茫たる海上に敵艦を沈む。其苦心其艱難、實に名狀すべからざるものあらん。彼を惟ひ是れを想へば、斯かる軍國に際して、我らが起居寢食の猶安きを得る所以のものは、單へに叡明なる　陛下にましまし、忠勇なる臣僚下に在るがためならずやは。己れ數ならねども希くは諸氏と力を戮せて、軍人遺族及癈兵救護の任を全うせんとを欲す。今畏くも殿下の令旨を體し、謹みて會員に代り、答辭を奉る。

## ◎第三回大會

去にし三月廿七日の本會第三回大會は實に日本に於ける空前の婦人大集會なりき殊に餘氣なくも總裁殿下の御殿をさへ會場に充て給ひたるぞいと貴きや折から曆上語の八専に際し地文學上雨多き季節にしあればさえかへれる寒風に吹きそひて朝より雨ふりそゝぎけれど雨風は物の數かは會長閣下を始め職員の方々殿中に御園生におのがじゝ受持の部署を整理されぬさても午時過ぐるや雨を衝きて來會する會員達雲のむらがるが如くさしもに廣き御園生も殆んど雲霞もてみたされぬ。午後二時頃幸に雨もやみまとなり第一振鈴にて開會を告げ閑院宮殿下同妃總裁殿下各名譽會員殿下を始め奉り會長理事評議員幹事來賓一同數百人御殿御入側に着座三千餘人の會員階下に整列せり第二振鈴にて君が代の奏樂岩倉會長の開會の挨拶總裁殿下の御諭旨岩倉會長の答辭佐藤主事の會務報告小笠原子爵清浦男爵兩相談役の演説ありそれより殿中に於て本會に對する功勞者并に金員寄附者へ總裁殿下より親しく有功章を贈與あらせられ第三振鈴にて會員散會を告ぐかくて當日の來賓に立食の饗應あり全く散會を告げたるは午後五時頃なりき

◉重なる臨席者　閑院宮載仁親王殿下同妃總裁殿下名譽會員なる東伏見宮梨本宮伏見若宮各妃殿下清浦農商務大臣島津(忠濟)二條兩公爵岡部松平兩子爵島田三郎氏等職員方にては會長公爵夫人岩倉久子理事公爵夫人德川泰子同前公爵夫人毛利安子同侯爵夫人大山捨松子同侯爵夫人鍋島榮子同子爵夫人谷玖滿子東京支部長男爵夫人千家俊子在大坂評議員廣岡淺子其他在京評議員幹事二百餘名なりき

◉各地支部よりの參會者　東京支部の外に石川支部長村上須磨子千葉支部長石原靜子宮城支部長田邊房子岩手支部長北條菊子の各夫人其他富山、福井、三重、大坂、福島、秋田の各支部よりも副支部長幹事主事等出席ありき

◉會場所見　御正門を入りて御玄關と御露地口と双方より來會者を入場せしめ殿中階上を來賓休憩室に充て、御園生所々に天幕を張りて會員休憩所、入會及び寄附金申込所醫師控所等に充てたり

◉待遇　當日の來會者へは總裁殿下より御下賜のボーロ菓子一折と本會にて用意せる紅白鳥子餅一包と新宿植物御苑拜觀切符後樂園縱覽切符とをそれ〳〵進呈したり又國務大臣方始め來賓諸氏へは立食の饗應をなしたり但し此立食の費用は會長以下職員方の寄付なりき

◉雜感　當日一同の最も感に打たれたるは小笠原子爵の演説なりき其林兵曹の家信を讀まるゝに當りては歔欷の音、場に滿ちぬ又佐藤少將と奥村刀自とが特に忝き御ことばの添たる有功章を拜受されたるは傳へ聞くだに嬉しとも嬉し、さるにても奥村刀自は先頃大分にて演説の後頓に咯血し幸に快愈に赴きしも病餘の身尚郷里唐津に靜養せれば此空前の大盛會に刀自が姿を見ざるは物足らぬ心地のせられき當日は尚本會に厚き同情を寄せらるゝ島田三郎氏が演説すべき等なりしを雨天のため時間せまりて請ひ得ざりしも遺憾の一なりき

◉各地よりの祝電　宮城、廣島、石川、京都、大坂、の各支部及び廣島德久張子、同賀屋鎌子、臺中縣岡本カチ子、服部兵庫縣支部長、大分縣直入郡幹事渡邊ムメ子、岡山縣兒島郡主任幹事、奥村五百子、大坂支部長等より祝電を送られたり

宮中顧問官退役陸軍少將従四位勳三等功四級　佐藤正氏

本會設立の初より夙夜專心會務に當り其擴張を企畫せらる。今や規模大に擧り會運益〻隆盛に赴くは將た氏の力與つて大なりと謂ふべし、希くは氏が將來一層の勵精を以て大成を他日に期せられんことを。茲に第三回總會を機とし、一等有功章を贈與し以て其功績を表彰す

明治三十七年三月廿七日
愛國婦人會總裁載仁親王妃勳一等　智惠子

奥村五百子氏

氏曩に本會創設の企あるや率先して其成立を參畫し其開始するや病體を忘れ寒熱を冒し夙夜孜々遂に全國の同情を喚起するに至る本會の今日ある氏が獻身奉公の力に依る實に多大なりと認む茲に本會第三回總會を機とし一等有功章を贈與し以て其功績を表彰す。余は本會今後の擴張を企圖するに對し氏が貢獻する所益す多からんことを期す

明治三十七年三月廿七日
愛國婦人會總裁載仁親王妃勳一等　智惠子

◉有功章授與　大會當日總裁殿下より本會に對し功勞ありたるもの及金員を寄附したる左の諸氏に有功章を授與せらる。

東京　諸葛小彌太
公爵　岩倉具定
男爵夫人　三井苞子
東京　三井壽天子
兵庫　白石房子
男爵夫人　岩崎寧子
東京　早川千吉郎
子爵　芳川顯正
公爵夫人　島津田鶴子
東京　三井照子
兵庫　大江うた子
東京　原禮子
男爵母　岩崎喜世子

以上七寶製

東京　渡邊稻子
東京　菊池かん子
公爵夫人　德川泰子
東京　長井とし子
前公爵夫人　毛利安子
福井　伊澤德子
東京　三井榮子
東京　吉田庸子
侯爵夫人　細川孝子
東京　中井かね子
東京　三井猶光
男爵夫人　清浦錬子
侯爵夫人　鍋島榮子
福井　廣瀬ふさ子
伯爵夫人　戶田極子
東京　安田房子
土佐婦人會代表　神山万佐子

以上七寶金色製有功章

## 明治三十六年度（自一月至十二月）會計決算報告

### 收入之部

一金六萬貳千〇拾七圓貳拾錢　總收入高

金參萬四千七百八拾四圓四拾壹錢參厘　會費
　金參萬貳百六拾五圓參拾五錢八厘　別表各支部ヨリ納金
　金參千貳百參拾參圓八拾八錢　東京支部各幹事ヨリ納金
　金千貳百八拾五圓拾七錢五厘　東京支部及各地會員ヨリ本部ヘ直納
金千六百九拾七圓七拾參錢　基本寄附金
　金千參拾六圓六錢　東京府下ヨリ納金
　金六百六拾壹圓六拾七錢　各地方ヨリ納金
金百九拾四圓　指定寄附金
　金參拾四圓　事務所建築費トシテ富山婦人會其他ノ寄附
　金百六拾圓　同斷石川支部内米谷露香子其他ノ寄附
金七百拾八圓九拾六錢四厘　雜收入
　金七百拾貳圓八拾四錢　預金利子及公債利子
　金六圓拾貳錢四厘　徽章再渡代其他雜入
金貳萬四千六百貳拾貳圓九錢參厘　前年度ゟ緑越高
　金壹萬八千七百拾八圓四拾四錢八厘　會費及雜收入ヨリ經常、臨時ノ費用ヲ引去リタル高
　金五千九百參圓六拾四錢五厘　基本寄附金

備考　三十六年大會以後本月十八日迄全ク送金ナキハ長崎以下七支部ナリ

### 支出之部

一金壹萬四千六百四拾參圓參拾貳錢八厘　總支出高

金千七百參拾八圓六拾參錢八厘　經常費
　金參百參拾圓　借家料
　金六百七拾八圓貳拾壹錢　給料
　金參拾九圓七拾七錢五厘　器具費
　金百六拾四圓五拾八錢　郵便電信料
　金百參拾參圓參錢七厘　筆紙墨料
　金貳百九拾四圓五拾貳錢　車代
　金貳圓　辨當料
　金九拾六圓五拾壹錢六厘　雜費（薪炭其他）
金壹萬貳千六百九拾參圓六拾壹錢六厘　臨時費
　金四千貳百拾五圓　救護費
　　本項ハ本會則ニ據リ三十六年度救護トシテ卅七年三月中宮城縣以下貳拾七縣下軍人遺族窮困者ヘ贈與シタルモノナリ
　金拾參圓五拾錢　弔慰金
　　本項ハ第十一師團罹災者九名分弔慰金
　金四百六拾九圓四拾錢　報酬
　　本項ハ門司主事ヘノ贈品及事務員其他ノ賞與報酬
　金七百七拾四圓五拾參錢　印刷費
　　本項ハ趣意書、協約狀、謝狀、申込書、其他印刷物ニ要シタル費用ナリ
　金四千參百貳拾貳圓五拾錢　徽章製作費
　　本項ハ徽章有功章等ノ製作費用ナリ
　金貳百八拾參圓五拾錢五厘　運送費
　　本項ハ徽章、協約狀、其他ノ物品各地支部ヘ運送ノ費用ナリ
　金貳千四百六拾五圓拾八錢壹厘　擴張費
　　本項ハ奥村五百子ノ各地巡囘諸費其他本會ノ擴張ニ要シタル一切ノ費用ナリ
　金百五拾圓　償還金
　　本項ハ創立ニ際シ奥村五百子遊說旅行費ヲ東本願寺ヨリ借入ノ內償還
金貳百拾壹圓七錢四厘　控除金
　本項ハ客年第二回大會報告書ノ備考ニアル如ク高知以下五府縣ノ未收入高ヲ報告ニ依リ揭載シタルモ本年ニ至ルモ猶未着ニ係ルヲ以テ控除ス

一金四萬七千參百七拾參圓八拾七錢貳厘　卅七年度へ繰越高

卅七年三月末日迄の現在資金は八萬九千圓なり



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 愛國婦人會記事

◉本會への寄附金其後の寄附金左の如し

一金貳千圓 公爵 岩倉具定
一金千參百圓 宮內省 高等女官一同
(此內五拾圓以上の方は別項に掲ぐ)
一金千圓 大英國 ノーベルス、エキスプロシーブ商會
一金五百圓 男爵夫人 岩崎寧子
一金參百圓 侯爵夫人 淺野綱子
一金參百圓 男爵母堂 岩崎喜世子
一金貳百五圓四拾參錢 東京 土佐婦人會
一金貳百圓 日本橋區 三井榮子
一金貳百圓 埼玉縣 西川武左衛門
一金貳百圓 吉田盾子
一金百貳拾五圓 宮內省女官 高倉壽子
一金百貳拾五圓 同 柳原愛子
一金百圓宛
伯爵夫人 藤堂㬎子
神戶市 西松清子
京橋區 山口みきを
東京 女子高等師範學校生徒中
公爵母堂 毛利安子
侯爵母堂 池田幸子
牛込區 寺內多喜子
深川區 三野村安太郎
山梨縣 若尾幾久子
橫濱 ジエムスモリソン夫妻
成田山新勝寺 石川照勤
下谷區 飯塚里子
神戶 ライジングサンロッチ代表者ジヨーヂエチワイマーク
侯爵夫人 池田亨子
男爵夫人 奈良原管子
本所區 安田房子
京都府 齋藤住子
兵庫縣 村野須美子
麴町區 女子英學塾生徒中
一金八拾五圓宛
宮內省女官 千種德子
同 小倉文子
宮內省女官 園祥子
同 姉小路良子
伯爵夫人 佐々木貞子
伯爵 松本基則
一金七拾圓 侯爵世嗣夫人 德川久子
一金六拾圓 侯爵世嗣夫人 伊達孝子
一金五拾圓宛
伯爵夫人 戶田極子
侯爵夫人 大山拾松子
子爵夫人 松井正子
子爵母堂 三島和歌子
新潟縣 村上ヨシ子
大阪 進藤千登世子
大阪 大滯ナヲ子
男爵夫人 兒玉まつ子
清國上海 小田切桂子
京橋區 大浦こう子
日本橋區 長澤ちか子
京都府 加藤千代子
京橋區 岩谷松平
荏原郡 益田榮子
日本橋區 益田貞子
同 長岡知久子
麻布區 坂本やま子
小石川 大築もと子
小石川 桑原朝子
侯爵夫人 黑田清子
四谷區 內山訓子
麴町區 相馬碩子
埼玉縣 野口聚子
麻布區 鍋島業子
熊本縣 長野一誠子
熊本縣 野田正道
宮內省女官 小池道子
和歌山 浦ゆき子

前項寄附金中男爵母堂岩崎喜世子の寄附金は積年自ら費用を節して貯蓄せられしものを一括して寄付せられたるものなり又ノーベルス、エキスプロシーブ商會の寄附は遠に大英國蘇克蘭土より橫濱在留ジエームス、モリソン氏を介して寄付せられたるものなり

**正誤** 二月廿五日第四十八號寄附金の項中、山本久米太郎は山本條太郞又三月十日第四十九號同項中有馬幸子は有島幸子の誤り又平內幾子は衍又第五十號同項中建部作子は建石作子深野次子は青山くに子の誤りに付訂正す

◉新宿植物御園拜觀並に後樂園縱覽の景況 大會に參會せる本會會員の爲宮內省直轄の新宿植物御園を去にし廿八廿九の兩日拜觀を許され植物溫室を始め御料の動物園まで拜觀せしめられたるは本會の光榮とする處なり兩日間の拜觀人員は千八百十五名ありたり宇佐川、濱面、柳谷氏出張拜觀人のために斡旋せられたり。又三十三十一の兩日は小石川砲兵工廠內後樂園の縱覽を許さる兩日間の參觀人は千七百六十名にして、阪井佐藤、鳩山前田長谷川夫人等出張して斡旋の勞を執られき

◉支部職員招待會 本部大會に參會のためはるばる地方より上京せられたる支部長を始め副支部長幹事等を去る廿九日華族會館に招き饗應を爲したり會長 理事方を始じめ相談役諸氏接待につとめ種々懇話ありき當日の來會者は石川富山福井三重大阪岩手秋田宮城福島其他近縣の支部職員四十五名なりき大會の混雜にて宿所屆出なき人々もありて上京者全部に通知の行屆かざりしは遺憾のとなりし

◎愛國婦人會會員現在數表(三月二十五日調)

| 支部名 | 特別會員 | 通常會員 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東京 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大阪 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 京都 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 神奈川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 兵庫 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 長崎 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新潟 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 埼玉 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 群馬 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 千葉 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 茨城 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 栃木 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 奈良 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三重 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 愛知 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 靜岡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 山梨 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 滋賀 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 岐阜 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 長野 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 宮城 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 福島 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 岩手 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 青森 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 山形 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 秋田 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 福井 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 石川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 富山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鳥取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 島根 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 岡山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 廣島 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 山口 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 和歌山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 德島 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 香川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 愛媛 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 高知 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 福岡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大分 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 佐賀 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 熊本 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 宮崎 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鹿兒島 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 沖繩 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 臺灣 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 海外 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

最多數支部 石川、東京、大阪、兵庫、京都、熊本、廣島、福井、愛媛、神奈川、愛知、富山、岡山、以上十三支部ハ三千以上ナリ

# 雜報

◉皇后陛下の恩賜 征露事件に關し失眼又は手足切斷等の軍人軍屬其他の者へ皇后陛下より思召を以て義眼義手足御下賜相成るべき旨三月廿七日皇后宮太夫より海軍大臣へ通牒あり海軍大臣は一般へ御主旨を奉戴すべき旨通知したり

◉陸軍將校夫人の恤兵 曩に海軍の將校夫人の催しにて恤兵品贈與の擧ありしが今般又陸軍將校夫人の催しにて陸軍の出征者に寄贈品を爲すよし

◉報國婦人會 別項の外樺山、谷、山地、乃木、佐藤、阪井夫人等の催しにて出征軍人の被服の一部を裁縫し其工料を以て恤兵其他の救助に充つるよし會場麴町內幸町 黑住教會內に置けり

◉日米開國五十年紀念會 米國水師提督ペルリ渡來の上條約を締結せしより客月卅一日にて恰も五十年に相當するを以てこれが紀念會を神田青年會館に開き日米兩國の紳士多數相集まりたるが其席上にて當日の司會者たるデフォレスト氏に代り監督ジョンマキム氏は一の提議を爲して曰くペルリ紀念の名義の下に軍人遺族の義金を募らんとすと發議するや橫濱のコブマン氏第一に立つて一万二千圓寄附を申込み忽ちの內に七万圓餘りの寄附ありたりと云ふ、尙同會は他の同種の計畫を妨害する事なく募集金は日本國務大臣に托して分配法を採るべき旨言明し本國に向つて醵金を促す事に盡力すべしと云ふ

◉マギー女史 我國に渡來し看護學業に從事せんとする同女史はいよ〳〵來る十六日頃橫濱に着する豫定なるが日本婦人團躰相催して之れが歡迎の方法を講しては如何女史の理想は左の如しと云ふ 完全なる看護者なる者は單に負傷者病者を看護するの術を知るのみならず普通の兵卒と同じく必要の場合には自ら露營を建築するの術をも知らざるべからず戰場に於て食物に缺乏する場合には自ら出でゝ之を求めざるべからず擔架卒の負傷者を齎すを待たず自ら戰場に出でゝ彼等を荷ひ來るの勇氣なかるべからず日々十八時間看護に勸めて猶疲れざるの健康なかるべからず僅かに數枚の毛布を纏ひ大地に橫はりて一夜を明かすの覺悟なかるべからず要するに看護婦は兵卒の爲す所をば大抵之を爲すの決心なかるべからず余は斯くの如き決心を以て日本の陸隊に從はんと欲するものなり

◉英國に於ける義擧 英國に於て日本國軍人遺族扶助基金を募集中なる事は屢々報知せしが其主旨書は左の如し

大綴利典在住日本國人諸君、我鄉國大事の此の期に方り職務上其他の事情により此國に在留する日本國人は目下干戈を取り我天皇陛下及び鄉國の爲め萬難を冒しつゝある陸海軍人に對し感謝と同情の念を表明せむことを希ふや疑なし我等下名の者は此に右の如き我等日本人に共通なる希望を適當に實行せむことを我同胞に謀り陸海軍人に對し我等の力の及ぶ限りの慰藉と獎勵の方途を供するを以て其責務なりと思惟したり而して婦人としての我等の思想は欣然鄉國の爲めに其の命を致しつゝある勇敢なる軍人の寡婦及遺族に及ぶは自然の勢にして我等は遺族に慰安を與ふるの途を講ずるを以て我等の希望を實行するに付最も適切なる方法なりと感じたり是を以て我等は此に林子爵及荒川氏の贊助を得て「日本國陸海軍々人遺族救助基金」と稱する財本を造らむことを發議す希くは諸君が寄附せんと欲せらるゝ金額を多少に拘らず寄附あらんことを云々

林子爵夫人 門野夫人 荒川夫人
西巻夫人 小室夫人 內田夫人

◉故廣瀨中佐紀念計畫 旅順第二回の閉塞の際端艇に轉乘せんとするに當り部下の兵士を救はん爲三度本船を搜索したる上引揚げんとする際敵彈の爲に名譽の戰死を遂げたる同中佐の偉勳を永く後世に傳へんため海軍部內には義金の募集に着手せしよし

◉東京音樂學校 同校甲種師範科生徒卒業證書授與式は去二十九日午後三時擧行せられ式後卒業生の音樂演奏ありて極めて盛んなりし當日の卒業者は男女併せて十二名なりし

◉第二高等女學校 東京府女子師範學校卒業生と共に去二十九日卒業證書授與式を行へり尙同日は校內各室にて生徒成績品縱覽を許したり

◉三輪田女學校 同校の卒業式は去月二十七日擧行大隈伯爵の演說細川男爵の祝辭等ありたり(當日伯爵の演說要旨は別項に掲ぐ)

## 會告

本會第三回大會の節は多數の會員來會せられ折惡しく降雨の爲諸事手筈相狂ひ自然不行屆の點も有之候段深く奉謝候尙當日及植物御苑後樂園に於ける遺留品左の通り有之本部に保管候に付遺留の方は御申出相成度候

四月 愛國婦人會

大會々場遺留品
○吾妻コート 一枚
○肩掛 一枚
○縮緬帛紗 一枚
○木綿ハンケチーフ 一枚
○楊枝入 一個
○手帳 一冊
○襟止め 參個
○ショール 二枚
○蝙蝠傘 一本
○絹ハンケチーフ 一枚
○女手袋 三個
○羽織紐 半掛
○蝦蟇口 一個
○銅貨 七錢

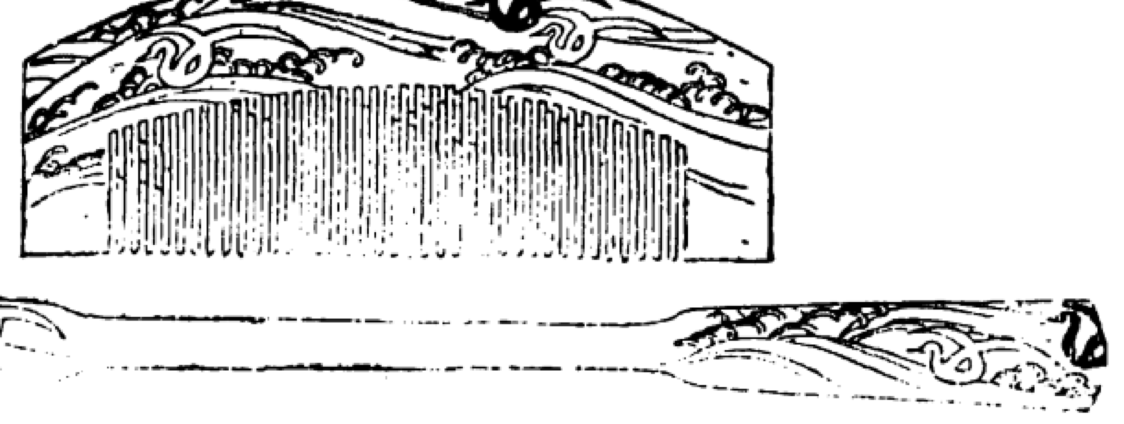
植物御苑遺留品
○小兒手袋 一個
○襟止め 二個
○束髮止櫛 一個

後樂園遺留品
○ハンケチーフ 三個
○手拭 一枚
以上



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 芝山入蒔繪櫛笄



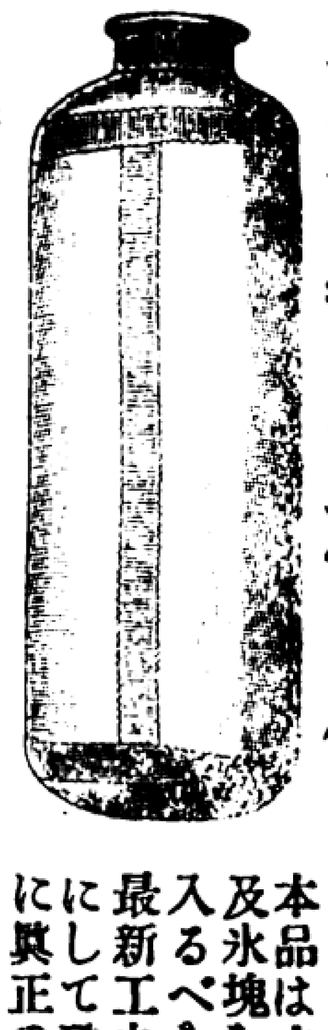
御の髮のうるはしきに眺めを添ふる月ならで四季を選まぬ櫛笄は花紅葉いろ〳〵に候へと今般新調致せしは黑鼈甲又は四方張を以て流行の中京形に造りし之に諸大家の意匠を凝せし名花山水其他の模樣を蒔繪せしもの又は奇貝寶玉類を彫刻鏤入せし佳麗の品なれば世の貴婦人方は流行に後れ給はぬうち御注文あらんことを

黑鼈甲臺一組價
十圓十三圓十五圓
廿圓以上五十圓迄

四方張臺一組價
三圓五圓六圓八圓
十圓以上十三圓迄

東京市京橋區尾張町
# 白牡丹本店
松田幸治郎
電話新橋五百五十一番

# 新形護謨氷枕
代價一個金四圓也



本品は水及氷塊を入るべき最新工夫にして殊に眞正のゴム製なるが故に空氣枕及湯タンポに代用すべく旅行に携帶して至便の具なり▲東京大阪其他全國各醫科器械店に販賣す▼▲東京市日本橋區本町三丁目玉屋支店

# ●ぢの病不思議の良藥●

ぢこふさん
## 痔効散

ぢ疾の苦痛は何人もたへ難き者にして殊に御婦人方にありては醫師の診察を受けるは忍びざる處なり本藥は普通賣藥と異り外用一法にて數年の難症も直に全治する不思儀の神藥にてあります山師的になるから全治保證と申事は致しませんが實際保證しても差つかへなき程であります御試用あれ

總價一劑三拾錢郵税二錢郵劵代用一增劑●發賣

東京芝備前町十八番地　岡田藥王堂

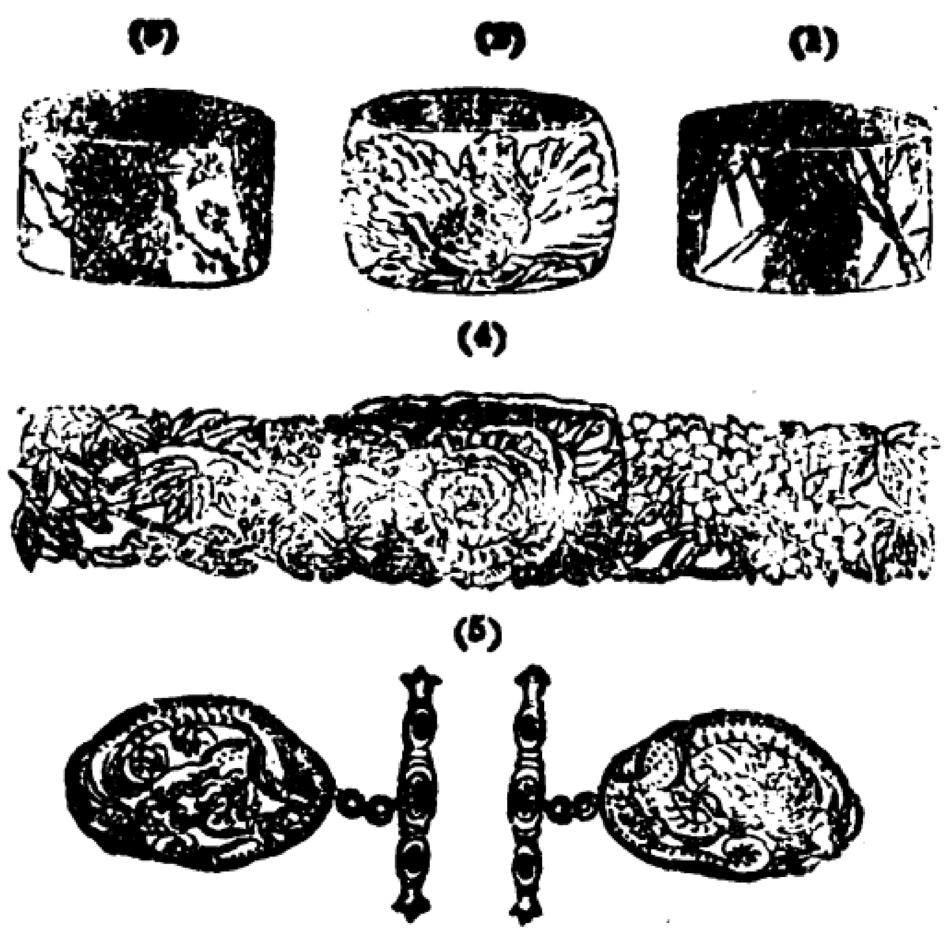
●藥の信用は●効能の確實にあり●

たんせき
## 一と通の妙藥

藥價
二日分五錢
五日分十錢
十日分二十錢

代理店　神田松枝町　福井甚藏

# 新製指環及手鉅



(1)價廿一圓八拾錢……廿二金三匁付片切刻
(2)價廿七圓八拾錢……同……高刻
(3)價二拾圓八拾錢……同……片切刻
(4)價五拾六圓五拾錢……同四匁付……高刻
(5)價卅二圓九拾錢……十八金三匁付高刻

東京市京橋區尾張町貳丁目拾六、七、八、九、番地
時計寶玉類貴金屬美術品及銃砲火藥商
## 天賞堂
電話新橋（特三三三 三一五三）

天賞堂出張所々在地
●東京市神田小川町●横濱市●名古屋市●大阪市●廣島市●熊本市●長崎市●小樽臨時

本店 卸部　東京日本橋區長谷川町貳番地
## 美濃磯本店
電話浪花二八九九
電略ミイリ

小賣部

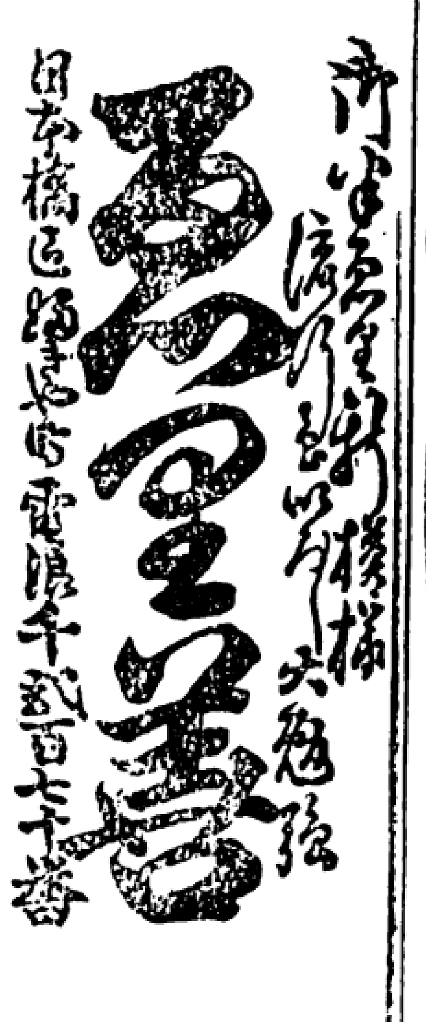
本郷區本郷五丁目十五 電話下谷二四一九　美濃磯本郷支店
淺草諏訪町廿貳　美濃磯淺草支店
芝區新櫻田町九番地　小田商店
牛込神樂坂町手貝八　伊澤商店
四谷傳馬町一丁目　伊澤支店

## 壽美花おしろい
ヴワイフレット製
伊勢吉堂製

定價　大瓶二十錢　小瓶十二錢
定價　大瓶廿五錢　中瓶十五錢　小瓶十錢

## 壽美花あらひ粉
西洋色白くなる洗劑
東兩國　伊勢吉壽美花堂

定價綠紫紅彩蝶畫ひ鑵詰六錢五厘ボックス入三錢袋入壹錢




# 婦人ふるちの藥

定價一貼五錢三貼十四錢五貼廿三錢七貼三十二錢
一此藥劑は婦人血の道一切の藥にして清血を補ひ古血をめぐらすよかんようにして少しも脾胃にさわるよなく血を下すにてはなく血をみちびき通ずる藥なり第一月々めぐりの少き婦人はたッぷりと見るなり數年古血滯りある婦人は其のふるちのかたまり發らずつうずるなり●南まけづつう目まひによし○ふるちとゞこほり○ながち○しらち○手あしびれ○血しやく○ひゑるときさしこみいたむに功あり○むねこしいたみ○つぎむしによし○さんごあとはらのいたみはいかほどつよきいたみにても一ト包にて功あり○さんごわるちのとどこほりに用ひて功あり○猶能書にくわしくしるす

本家製藥所
東京市本所區東兩國横網町一丁目
伊勢吉本店
（電話浪花二七五八）

## るゐれき
切開を要せずして根治す
◎最新良法◎◎
●心臓病●脚氣　專門
神田區三崎町三の一 四角り二十五
## 千葉內科院

## 小兒 婦人 科專門
本所區緑町一丁目卅一番地 南わり下水際
## 西川醫院
電話浪花三千七十三番

## ●水原産科婦人病院
○所在神田區猿樂町十二番地（電話本局千七百○九番）○外來診察午前中○入院往診隨時○同院に私立産婆學校の設あり

## 生儀杏雲堂病院勤務の餘暇自宅開業す
診察時間　日、火、木、土曜日　自午前九時至正午
神田美土代町三の十七
電話本局（二一九七○番）
## 板垣亨

## 婦人科産科榊病院
院長　醫學博士　榊順次郎　每日午前診察
副院長　醫學士　久保徳太郎　每日夕刻診察
東京麴町三番町卅三（電話番町三九五）



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◎特約販賣店

◎東京　東京堂　神田區表神保町三番地

◎東海　東海堂　京橋區銀座四丁目

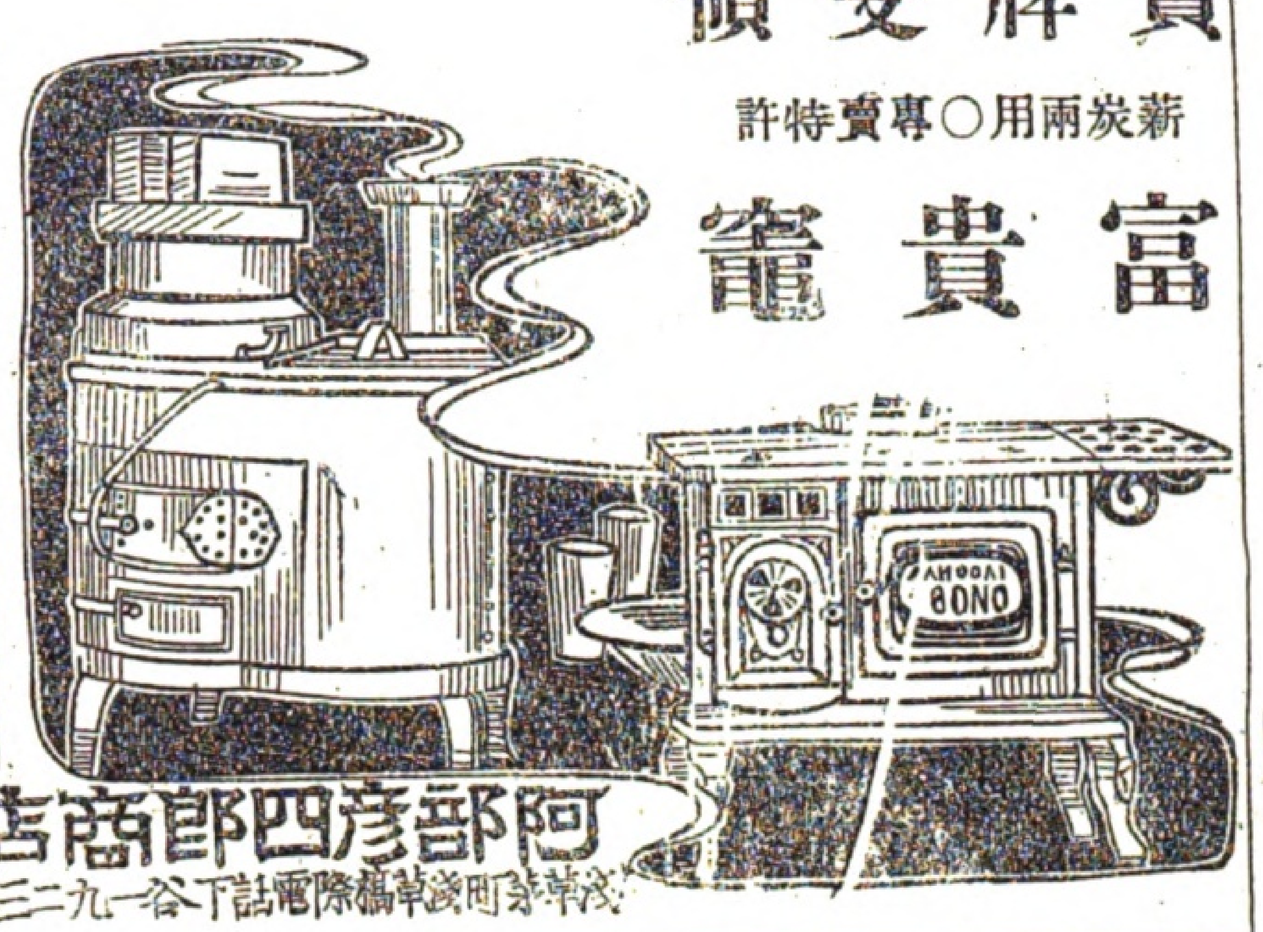
四月一日より
第七回新柄陳列會
四月廿日まで

東京 三井呉服店

よせぎれ見きり反物賣出し



第五回內國勸業博覽會
賞牌受領
新炭兩用○專賣特許
富貴竈



阿部彦四郎商店
淺草區茅町淺草橋際電話下谷一九一二番

アルミニユーム製器具
洋食器具一式

麝香獸印
ムスク香水
本石町四 芳香藥種問屋 松澤商店

特製大袋金五錢景品トシテ廿袋ニ對シ輕銀煙管一本進呈

めざまし齒磨

東京神田
電話浪花一一五二
大野金城堂



婦人最良藥
子宮病血の道 産前、産後の諸症に其効なく久しく病床に苦しむ人は種々の藥を用ゐて本劑を試みよ
●如何なる難病も二三週間に全治す

中將湯

●詳しき効能は大廣告の時御注目ありたし
定價 一日七錢五厘、三日廿錢、一週四十五錢、二週八十五錢、三廻り一圓二十五錢
●本舗へ御注文の方は病人の容躰御申込あれ
本舗 東京日本橋通四丁目 津村順天堂
大阪堺筋鹽町北入 津村順天堂
中將湯は全國各藥店にあり



▲新古簞笥指直し
▲附屬金物直し
▲萬指物直し
勉強
▲東京下谷練塀町十二番地
鈴々木屋修繕所
▲御一報次第參上修繕仕候



米國女學記者ペエン氏原著　實業之日本社翻譯

（新刊）女子處世訓

本書說く所、最も穩健なる常識を以て、女子の義務及び成功術を敎へ。總べて理論に偏せずして實踐躬行を旨とし一に著者の目睹せる事實を列擧して、丁寧親切なる解釋と、適切明敏なる敎訓を與へたり。文章の流麗にして字句の妙味ある近來絶へて見さる所、眞に婦人讀書中の最好なる典型と謂ふべし。是を以て本書の一たび出づるや、米國の各女學校は爭ふて之を敎科書と爲し。廣く婦人社會に歡迎せらるゝに至れり。苟も婦人は勿論男子も必ず一讀せざる可からず。

▲三百五十餘頁
◎正價卅五錢
▲郵税六錢
▲切手代用一割増

東京麹町區有樂町三丁目一
實業之日本社



三　半ゑり帶揚　全勝近き目前に有　薄利で安く賣可し

各位方富國請合大意に買給ふべし金の廻りよろし
○新案帶どめ日本締め一名露國占め○絞り形襟飾
○縮緬ショール安賣○京御召前掛○帛紗○下締め
○嶄新柄帶片側地○絞り形しごき地○巾着○涎掛
○雀形○ゑり治形○まげ入受賞紀念形おろし小賣
○高等洗粉チヱリー麝香入　顔肌美白　發賣元本舗

新橋竹川町十二番地　電話二〇二七　ゑり治　本店
神田表神保町壹番地　電話本局九五二　ゑり治　支店

ツキビジン　毛はへ油

は毛根の營養を充分ならしめ毛髮の發生を盛にす又髮を黑く艶はしくならしめ、やけど、はげ、其他毛の生すへき處に發毛せさる時此油を用ゆれば直に發毛す煉油も同樣の效能あり
瓶入香油廿五錢煉油壺物入十五錢

東京神田久右衛門町電話浪花一一五二番
金城堂　大野金五郎



廣告取扱

神田區　博報堂
千代田町　弘報堂
京橋區　一星社
尾張町
京橋區
南鍛冶町
日本橋區　萬年社
上槇町


明治三十七年四月五日發行（毎月五日二十日二回）

發行兼印刷人　山澤凌七　編輯人　手島益雄　發行所　大日本女學會內

印刷所　東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地株式會社秀英舍第一工場

明治三十七年四月五日發行（每月五日十二日二回）
明治三十五年三月廿七日第三種郵便物認可

# 愛國婦人第五十一號附錄

名譽會員

賀陽宮妃勳二等好子殿下

發行兼印刷人　山澤俊夫　編輯人　手島益雄　發行所　大日本女學會內愛國婦人發行所
印刷所　東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地　株式會社秀英舍第一工場



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN